

院内トリアージの実施

当院は夜間時間外、休日を含めて、救急外来を受診された方に対して来院後に緊急性を判定するために看護師による重症度の判定を行っています。医師の診察の前に看護師が問診や酸素、血圧、心拍数の確認などのバイタルチェックを行い、診察・治療の優先度を決定します(院内トリアージ)。

診察の順番については、来院された方の緊急度や重症度によって決定するため、受付の順番とは前後する可能性があります。場合によっては待ち時間が長くなることがありますのでご了承ください。

救急診療を優先すべき患者の判定基準(JTAS基準に準拠)

蘇生 (Blue)	直ちに 診察・治療が必要	心停止 重症外傷 けいれん持続 高度な意識障害 重篤な呼吸障害 など	治療の継続
緊急 (Red)	10分以内に 診療が必要	心原性胸痛 激しい頭痛・腹痛 中等度の意識障害 抑うつ 自傷行為 など	15分毎の 再評価
準緊急 (Yellow)	30分以内に 診療が必要	症状のない高血圧 けいれん後の状態(意識は回復) 変形のある四肢外傷 中等度の頭痛、腹痛 活動期分娩 など	30分毎の 再評価
低緊急 (Green)	1時間以内に 診療が必要	尿路感染症 縫合を必要とする創傷(止血済み) 不穏状態 など	1時間毎の 再評価
非緊急 (White)	2時間以内に 診療が必要	軽度のアレルギー反応 縫合を要さない外傷 処方、検査希望 など	2時間毎の 再評価

診察の流れ

来 院



看護師による問診
(トリアージ)



待 機
(再評価)



診察・治療